

第7回 海洋エネルギー資源国際フォーラム（案）

—新しいステージに向かう海洋エネルギー資源利用—

特別セッション：飛躍する浮体式洋上風力発電

主催：海洋エネルギー資源利用推進機構、再生可能エネルギー協議会（第8分科会）

日時 12月6日 午前10時—午後5時 場所 幕張メッセ（千葉県千葉市）

WEB <http://www.renewableenergy.jp/>

敬称略

10:00 **開会挨拶** 海洋エネルギー資源利用推進機構 会長 木下 健（東京大学）

海洋エネルギー資源利用推進機構 分科会報告

10:10—10:30	1. 洋上風力分科会会長	東京大学	鈴木 英之
10:30—10:50	2. 波力分科会会長	佐賀大学	永田 修一
10:50—11:10	3. 海流・潮流・潮汐分科会会長	九州大学	経塚 雄策
11:10—11:30	4. 海洋温度差分科会会長	佐賀大学	池上 康之
11:30—11:50	5. マリンバイオ分科会会長	東京大学	岡田 茂

国際エネルギー機関 海洋エネルギーシステム実施委員会（IEA-OES）報告

11:50—12:00 IEA-OES 活動状況報告 佐賀大学 池上 康之

基調講演

13:00—13:25

1. 「我が国における海洋再生可能エネルギーの研究開発と展望（仮題）」

経済産業省資源エネルギー庁 新エネルギー対策課長 村上 敬亮

13:25—13:50

2. 「新しい海洋基本計画における海洋再生可能エネルギー」

内閣官房 総合海洋政策本部 参与 湯原 哲夫

13:50—14:15

3. 「ノルウェーにおける浮体式風力発電の現状と展望（仮題）」

SINTEF Materials and Chemistry Dr. Bård Wathne Tveiten

特別セッション 飛躍する浮体式洋上風力発電

14:20-14:40

1. 「国内外の浮体式洋上風力の現状と展望（仮題）」

東京大学 荒川 忠一

14:40-15:00

2. 「洋上風力発電のビジネスの展望」

日立製作所 加藤 裕司

15:00-15:20

3. 「台風に耐えた五島沖浮体式洋上風力の現状と展望」

京都大学 宇都宮 智昭

15:35-15:55

4. 「博多湾における浮体式洋上風力発電実験について」

九州大学 経塚 雄策

15:55-16:15

5. 「浮体式洋上風力発電施設の安全ガイドライン研究の現状と展望」

海上技術安全研究所 井上 俊司

セッション 国内の最新の動向

16:20-16:40

1. 「海洋エネルギービジネス協議会の目指すもの（仮題）」

OEAJ ビジネス協議会 代表幹事 黒崎 明（三井造船株式会社）

16:40-17:00

2. 「三陸復興・海洋エネルギー導入調査事業の目指すもの」

岩手県商工労働観光部 米内 靖士

17:00 **閉会挨拶** 海洋エネルギー資源利用推進機構 副会長 荒川 忠一（東京大学）

申込方法：下記 WEB より

https://www.expo-form.jp/fm/form_771.html